

平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月6日

上場会社名 株式会社ヨンドシーホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8008 URL http://www.yondoshi.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 秀典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務担当 (氏名) 西村 政彦 TEL 03-5719-3429
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の連結業績（平成28年3月1日～平成28年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	34,477	△5.0	3,965	17.5	4,784	24.8	3,103	35.5
28年2月期第3四半期	36,299	1.1	3,376	2.2	3,832	0.3	2,291	△0.3

(注) 包括利益 29年2月期第3四半期 3,451百万円 (32.8%) 28年2月期第3四半期 2,598百万円 (△4.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	120.68	120.56
28年2月期第3四半期	87.03	86.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第3四半期	61,173	46,751	76.3	1,830.83
28年2月期	60,576	45,237	74.6	1,747.62

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 46,647百万円 28年2月期 45,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年2月期	—	25.00	—		
29年2月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,500	△2.6	6,550	7.1	7,700	12.3	4,950	15.7	192.46

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）株式会社三鈴

（注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期3Q	29,331,356株	28年2月期	29,331,356株
② 期末自己株式数	29年2月期3Q	3,852,614株	28年2月期	3,485,424株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期3Q	25,719,874株	28年2月期3Q	26,328,828株

自己株式数については、当四半期連結会計期間末に4℃ホールディングスグループ従業員持株会信託口が所有する当社株式145,400株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の低迷が続くなか、急激な為替の変動、英国のEU離脱問題、米国大統領選挙の影響や中国経済をはじめとする新興国の景気減速懸念等もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

さらに、流通業界におきましても、節約志向の継続やインバウンド需要の減速等により消費が落ち込み、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、第4次中期経営計画2年目となる2016年度におきまして、「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組んでおります。そして、信頼性の高い企業グループの構築に向けCSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高344億77百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益39億65百万円（前年同期比17.5%増）、経常利益47億84百万円（前年同期比24.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益31億3百万円（前年同期比35.5%増）となりました。

なお、第3四半期連結累計期間としては、営業利益、経常利益は6期連続で過去最高を更新し、親会社株主に帰属する四半期純利益も過去最高益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(ジュエリー事業)

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループにおきましては、主力の「4℃」（ヨンドシー）ジュエリーが、既存店の改装にあわせたゾーン、アイテムの拡充等により堅調に推移いたしました。また、「canal 4℃」（カナルヨンドシー）や「Luria 4℃」（ルリアヨンドシー）を中心とした積極的な出店拡大や、ブランドミックスのシナジーを活かした複合店・隣接店の展開に引き続き取り組みました。加えて、前年同期比2ケタ成長を続けるEC事業も業績を牽引いたしました。

その結果、売上高は218億56百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益35億円（前年同期比5.3%増）となり、売上高は5期連続、営業利益では7期連続で過去最高を更新いたしました。

(アパレル事業)

アパレル事業におきましては、アスティグループは、商品提案力と海外生産拠点を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功いたしました。㈱アージュでは、主力のデイリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促活動や商品構成力の強化に取り組み、好調に推移いたしました。なお、㈱三鈴は株式譲渡に伴い当連結会計年度より当社の連結子会社から除外しております。

その結果、売上高は126億20百万円（前年同期比20.1%減）、営業利益は5億40百万円（前年同期比349.5%増）と大幅増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、商品及び製品が19億86百万円増加したものの、現金及び預金が11億70百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して5億96百万円増加し、611億73百万円となりました。負債は主に、支払手形及び買掛金が11億24百万円増加したものの、未払法人税等が12億9百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して9億17百万円減少し、144億21百万円となりました。純資産は前連結会計年度末と比較して15億14百万円増加し、467億51百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月11日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において連結子会社であった㈱三鈴は、平成28年4月11日付『子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ』及び同年4月28日付『株式譲渡契約の締結に関するお知らせ』にて公表のとおり、同年4月28日に当社の保有する同社の全株式を売却したことに伴い、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物について、減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、従業員に対する中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」を導入し、従業員持株会に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

① 取引の概要

当社は、「4℃ホールディングスグループ従業員持株会」(以下「本持株会」といいます。)に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、従持信託は今後5年間にわたり本持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、その後毎月一定日に本持株会へ売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員の拠出割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、従業員への追加負担はありません。

② 信託が保有する自社の株式に関する事項

従持信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は401,313千円、株式数は145,400株であります。

③ 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第3四半期連結会計期間末 427,880千円

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,145,844	975,274
受取手形及び売掛金	3,671,116	4,002,911
有価証券	3,140,000	900,000
商品及び製品	7,612,167	9,598,370
仕掛品	746,972	649,077
原材料及び貯蔵品	702,663	773,082
その他	895,776	1,329,066
貸倒引当金	△11,940	△2,334
流動資産合計	18,902,600	18,225,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,028,177	5,868,258
土地	5,528,465	5,492,215
その他(純額)	1,102,278	1,034,389
有形固定資産合計	12,658,921	12,394,863
無形固定資産		
のれん	5,213,301	4,840,922
その他	374,273	258,248
無形固定資産合計	5,587,575	5,099,171
投資その他の資産		
投資有価証券	18,490,635	20,912,527
退職給付に係る資産	391,765	420,002
その他	4,659,029	4,229,191
貸倒引当金	△114,219	△108,150
投資その他の資産合計	23,427,211	25,453,570
固定資産合計	41,673,708	42,947,605
資産合計	60,576,308	61,173,053

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,289,341	5,414,078
未払法人税等	1,545,501	335,924
賞与引当金	528,148	483,072
役員賞与引当金	56,600	47,109
資産除去債務	13,391	5,665
その他	3,897,039	3,563,989
流動負債合計	10,330,022	9,849,839
固定負債		
長期借入金	478,810	427,880
役員退職慰労引当金	433,131	368,567
退職給付に係る負債	669,081	542,032
資産除去債務	1,040,972	971,440
その他	2,386,467	2,261,331
固定負債合計	5,008,462	4,571,252
負債合計	15,338,485	14,421,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486,520	2,486,520
資本剰余金	18,146,513	18,146,140
利益剰余金	29,958,714	31,868,543
自己株式	△5,768,298	△6,546,754
株主資本合計	44,823,450	45,954,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	810,524	1,082,711
繰延ヘッジ損益	△34,981	36,777
土地再評価差額金	△158,063	△168,478
為替換算調整勘定	81,167	35,517
退職給付に係る調整累計額	△353,371	△293,676
その他の包括利益累計額合計	345,275	692,851
新株予約権	69,097	104,660
純資産合計	45,237,823	46,751,961
負債純資産合計	60,576,308	61,173,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	36,299,850	34,477,000
売上原価	15,475,626	14,242,401
売上総利益	20,824,224	20,234,599
販売費及び一般管理費	17,448,212	16,269,321
営業利益	3,376,011	3,965,277
営業外収益		
受取利息	12,055	13,509
受取配当金	55,576	57,739
持分法による投資利益	278,677	704,238
投資不動産賃貸料	70,365	54,855
為替差益	12,441	—
その他	68,183	25,138
営業外収益合計	497,300	855,480
営業外費用		
支払利息	157	182
投資不動産減価償却費	4,426	3,523
投資不動産管理費用	1,534	1,534
自己株式取得費用	25,194	833
為替差損	—	22,520
その他	9,424	8,120
営業外費用合計	40,738	36,715
経常利益	3,832,573	4,784,042
特別利益		
受取和解金	—	23,400
特別利益合計	—	23,400
特別損失		
減損損失	151,465	45,824
関係会社株式売却損	—	493,781
店舗閉鎖損失	6,359	17,000
建物解体費用	24,372	—
たな卸資産廃棄損	—	13,658
特別損失合計	182,197	570,264
税金等調整前四半期純利益	3,650,376	4,237,178
法人税、住民税及び事業税	1,289,597	1,392,252
法人税等調整額	69,329	△258,982
法人税等合計	1,358,926	1,133,270
四半期純利益	2,291,449	3,103,907
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,291,449	3,103,907

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	2,291,449	3,103,907
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,074	214,488
繰延ヘッジ損益	△6,082	70,303
土地再評価差額金	75,412	△10,415
為替換算調整勘定	311	△45,649
退職給付に係る調整額	13,979	48,013
持分法適用会社に対する持分相当額	47,277	70,833
その他の包括利益合計	306,973	347,575
四半期包括利益	2,598,423	3,451,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,598,423	3,451,483
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジュエリー事業	アパレル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,505,360	15,794,490	36,299,850	—	36,299,850
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35,710	661,073	696,784	△696,784	—
計	20,541,070	16,455,563	36,996,634	△696,784	36,299,850
セグメント利益	3,325,272	120,274	3,445,546	△69,534	3,376,011

（注）1 セグメント利益の調整額△69,534千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はございません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ジュエリー事業	アパレル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,856,236	12,620,763	34,477,000	—	34,477,000
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21,400	690,777	712,177	△712,177	—
計	21,877,636	13,311,541	35,189,177	△712,177	34,477,000
セグメント利益	3,500,634	540,577	4,041,211	△75,933	3,965,277

（注）1 セグメント利益の調整額△75,933千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な減損損失はございません。